

生じてくるから注意を要する。n_d の差が 0.108 位になつても球面収差の over-correction は figuring で容易に修正出来る程度である。

チャンス會社では普通の對物レンズ用としてはこの種のものを多く供給する。例へば極く最近注文した 15 種對物レンズ用として別に硝子を指定しなかつたが次の如きものを送つて來た。之は丁度分散が 2 倍になり且つ屈折率の差が 0.103 といふこの型の對物レンズには都合のよいものである。

	n _d	C—F	ν
IIC/7624	1.5168	0.00856	60.4
DF/7779	1.6198	0.01714	36.2

ショット會社の方では特に指定でもしない限り Borosilicate crown を送つてくるからこの型には出来ない。この點でも英人は實際家といへようか。

前に掲げた硝子の組合せ表の中ではチャンス會社の 2 例が一番好都合である。ショット會社の方では K5 と F1 の組合せが甚だ良好ではあるが惜しいこととに K5 は相當風化し易い硝子であることが缺點である。我國では用ひない方がよろしい。(完)

火 星 接 近 有 感

災	惑	道	遙 _ス	羯	馬 _ノ	宮。
怪	光	灼	燦	射 _{ニル}	雙	隣 _ヲ 。
白	冠	明	滅	分 _{ニル}	冬	夏 _ニ 。
暗	帶	盛	衰	有 _ニ	異	同 _ニ 。
艸	野	延	延	全	土 _ニ	擴 _ヲ 。
運	河	脈	脈	四	方 _ニ	通 _ス 。
觀	觀	測	測	敲 _ニ	神	秘 _ヲ 。
誰 _ヲ	克 _ヲ	解	消 _{スルモノゾ}	千	古	蒙。